関西大学東西学術研究所　特別講演会

トルコ共和国は世俗国家だが、人口の 99%はムスリムである。トルコにおける宗教教育は 20 世紀前半の共和国の創設時から続いており、国民教育省、高等教育審議会、宗務庁の三官庁が分担して管轄している。イマム・ハテップ高校や中学と高校での宗教教育は国民教育省、大学神学部は高等教育審議会が管轄し、初等教育でのコーラン教育は宗務庁が管轄する。

トルコにはギリシャ正教およびアルメニア・キリスト教徒、ユダヤ教徒などの少数派がいるが、トルコの宗教教育制度は少数派には充分な配慮はなされていない。本講演では、トルコにおけるイスラーム教育とトルコの国民意識の関係を論じたい。

(来聴自由)

記

演　題：トルコにおける宗教教育と国民意識への影響
　　―イスラーム教育の場合―

講演者：文学部招へい研究員　ハミット・エル氏
（トルコ、チャナッカレ 3 月 18 日大学神学部教授）
Hamit Er
(Professor Canakkale Onsekiz Mart University)

解　説：小田　淑子　研究員（文学部教授）

日　時：2011 年 6 月 22 日(水) 18：00～19：30

場　所：関西大学児島惟謙館１階　第１会議室

◇講演は英語で行われます

以　上

連絡先　　関西大学研究所事務室
住所：〒564-8680　吹田市山手町 3-3-35
TEL:06-6368-0653　　FAX:06-6339-7721

主催：東西学術研究所　　共催：文学部